

株式会社カンセキ 決算説明資料

2005年7月22日



株式会社カンセキ

平成17年2月期の総括

今期は、地域市場における競争の激化を予想し、大型ホームセンター3店舗の全面リニューアルを実施すると同時に、補完事業であるオフハウス、業務スーパーをそれぞれ1店舗出店しました。また9月には、主力事業に経営資源を集中させる目的で、飲食部門を子会社である(株)アテナ(2005年4月(株)カンセキプラスに社名変更)に営業譲渡しました。

この結果、売上高は前年比▲0.6%と増収には至りませんでした。既存店の前年比は▲4.4%であり、天候の異変、競争激化、郊外型大型商業施設の活発化による影響を受けました。

収益面においては、ポイントカードの値引き増、固定資産除却損、子会社株式評価損の発生により、前年を大きく下回りました。

今期の主要トピックス

1. 新規オープン店舗

- (1) 業務スーパー宇都宮築瀬店(平成16年3月11日オープン)
- (2) オフハウス足利店(平成16年9月10日オープン)

2. リニューアル・オープン店舗

- (1) ホームセンター会津若松店
- (2) ホームセンター駅東店
- (3) ホームセンター真岡店

3. 飲食部門の営業譲渡(平成16年9月1日実施)

同部門の前期下半期(平成15年9月1日～平成16年2月末日)の売上高は211,213千円でした。

今期の主要トピックス

補足資料



平成17年2月期貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

資産の部				負債/資本の部			
	今期	前期	前期比		今期	前期	前期比
流動資産	7,798	7,898	98.7%	流動負債	12,712	24,664	51.5%
棚卸資産	5,828	5,481	106.3%	短期借入金	7,659	19,971	38.4%
その他の流動資産	1,969	2,417	81.5%	一年以内返済予定長期借入金	1,094	154	706.4%
固定資産	23,435	23,374	100.3%	その他の流動負債	3,958	4,538	87.2%
有形固定資産	17,490	17,060	102.5%	固定負債	14,146	2,178	649.5%
無形固定資産	728	717	101.6%	社債	280	-	-
投資その他の資産	5,216	5,596	93.2%	長期借入金	12,051	400	3012.8%
繰延資産	9	-	-	その他の固定負債	1,814	1,778	102.1%
				負債合計	26,858	26,842	100.1%
				資本合計	4,384	4,430	99.0%
資産合計	31,243	31,273	99.9%	負債及び資本合計	31,243	31,273	99.9%

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成17年2月期損益計算書(要約)

(単位:百万円)

	今期	前期	前期比	備考
売上高	30,840	31,026	99.4%	ホームセンターにおけるDIY用品及び家庭用品が大きく落ち込む
売上総利益	8,152	8,271	98.6%	
販管費	8,895	8,913	99.8%	
営業利益	656	784	83.7%	
経常利益	106	304	35.1%	支払利息が前期に比べ、60百万円増
当期純利益	23	63	37.3%	固定資産徐却損25百万円 子会社株式評価損24百万円計上

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

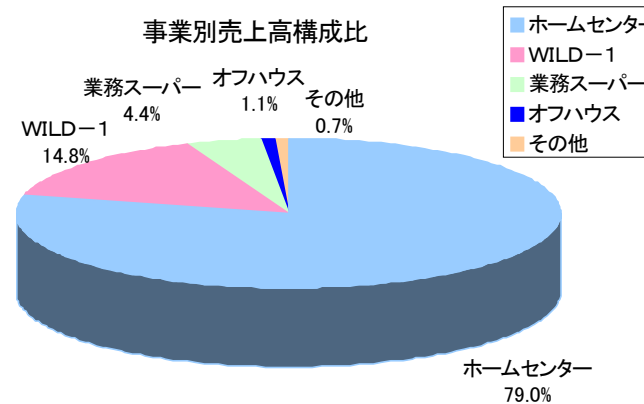
	今期	前期	前期差
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 364	1,465	▲ 1,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 600	▲ 179	▲ 420
財務活動によるキャッシュ・フロー	524	▲ 761	1,286
現金及び現金同等物の増減額	▲ 441	523	▲ 964
現金及び現金同等物期首残高	1,518	994	523
現金及び現金同等物期末残高	1,076	1,518	▲ 441

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業別売上高

事業		売上高 (百万円)	前期比	構成比
ホームセンター	DIY用品	9,937	94.8%	32.2%
	家庭用品	6,728	92.3%	21.8%
	カー・レジャー用品	7,703	100.4%	25.0%
	計	24,369	95.8%	79.0%
WILD-1		4,557	99.6%	14.8%
業務スーパー		1,345	484.0%	4.4%
オフハウス		353	127.1%	1.1%
その他		215	48.6%	0.7%
全社計		30,840	99.4%	100.0%

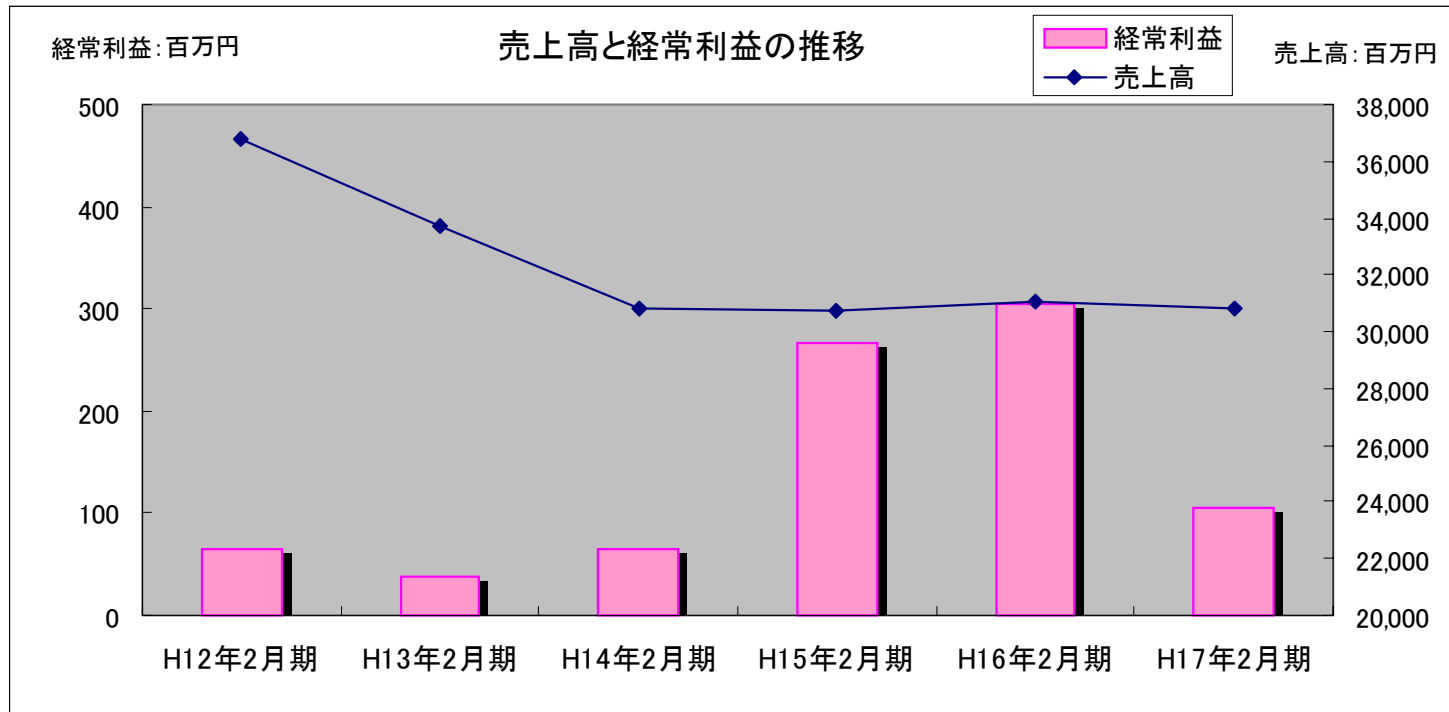
- 事業別の主な取扱商品は、次のとおりであります。
 - ・DIY用品 素材、金物、エクステリア、植物、園芸用品、住設機器等
 - ・家庭用品 日用品、家庭用品、インテリア、菓子食品等
 - ・カー・レジャー用品 カー用品、ペット用品、文具、スポーツレジャー用品、自転車等
 - ・WILD-1 アウトドア用品
 - ・業務スーパー 業務用食材等
 - ・オフハウス リサイクル商品
 - ・その他 飲食店
- 業務スーパー事業及びオフハウス事業の増加は、店舗増加によるものであります。また、その他の事業に含まれておりました飲食店は平成16年9月1日付で当社の子会社へ営業譲渡しております。



売上高・経常利益の推移

(単位:百万円)

	H12年2月期	H13年2月期	H14年2月期	H15年2月期	H16年2月期	H17年2月期
売上高	36,780	33,707	30,777	30,739	31,026	30,840
経常利益	64	38	65	266	304	106



平成18年2月期の見通し

当社を取り巻く経営環境は、個人消費は回復基調にあるものの業界内での競合化は激化が予想されるばかりでなく、大型商業施設の開発競争も各地で活発化するなど、引き続き厳しい環境が予想されます。

こうしたなか、当社といたしましては、業容の拡大策といたしましてWILD-1入間店、業務スーパー4店舗、オフハウス4店舗の新規出店を計画しております。また、収益力の向上を図るためにPB商品の拡大や在庫回転率の向上に努め、お客様から支持される店舗作りに邁進してまいります。

平成18年2月期の通期見通しといたしましては、売上高317億円、経常利益1億2千万円、当期純利益4千万円を見込んでおります。

(単位:百万円)

	平成17年2月期	平成18年2月期	前期比
売上高	30,840	31,700	102.8%
経常利益	106	120	112.3%
当期純利益	23	40	169.3%

ご注意

- 本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なっている場合があります。
- また、本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ
株式会社カンセキ 総務部
TEL 028-658-8123
FAX 028-659-3621